

2023年度 小児在宅ケア研究会 総会 議事録

日時：2023年7月29日（土）13：00～13：20

場所：京都橘大学 明優館 D201 教室

参加者：会員：現地参加 32 名、オンライン参加 4 名、委任状 50 名

司会：堀（副会長） 議事録：伊藤

総会の開催に先立ち、参加者の合計が 86 名（現地参加 32 名、Zoom 参加 4 名、委任状 50 名）となり、現在の会員数 134 名の過半数を超えたため、本日の総会が成立することが報告された。

【報告事項】

1. 事務局報告

会員数について次のように報告された。2022 年 3 月末日の会員数は 121 名であり、2022 年度の新規入会者 10 名、退会者 14 名（内訳：会費未納 9 名、宛先不明 3 名、自主退会 2 名）であった。また、2023 年度の会員数については、7 月 28 日時点で 134 名であり、新規入会者 13 名、退会者 0 名であることが報告された。

2. 2022 年度活動報告（資料 1 参照）

資料に基づき、各担当者より 2022 年度の活動内容について報告された。

- ・ケアガイドライン検討：研修会前後で実施した WEB 調査のデータ分析を行い、「子どもと家族主体の在宅ケア研修会」プログラムの一部に改訂を加えることを検討した。
- ・小児在宅ケアコーディネーター研修会企画・運営：2022 年度の研修会は、COVID-19 感染症対策として 1 回目、2 回目をオンライン開催とし、3 回目は京都橘大学での現地開催とオンラインのハイブリッドで開催した。参加者は 48 名であった。
- ・小児在宅ケア研究会年次集会企画・運営：2022 年度の年次集会は COVID-19 感染症対策として 6 月 18 日（土）にオンラインで開催された。講演は地域で一緒に支え合う会体表の清水辰馬氏に「地域で支え合う社会の実現のために～これまでの体験と取り組み～」のテーマでご講演頂いた。参加者は 119 名であった。
- ・その他：会報 17 号を発行した。また、ホームページに年次集会および研修会参加者の感想などを随時 UP した。

【審議事項】

1. 2022 年度収支決算・会計監査（資料 2-1 参照）

資料に基づき、会計の伊藤委員より 2022 年度収支決算書（案）について報告された。監事の二宮委員より、監査の結果、適切な会計処理のもとに作成されたことが報告され承認された。

2. 役員・運営委員の選出（資料 3 参照）

本日の運営委員会において推薦された運営委員について審議され、拍手をもって承認された。会長に奈良間委員が選出され、拍手をもって承認された。

奈良間会長より、副会長に堀委員、上原委員、会計に伊藤委員が指名され、拍手をもって承認された。また、監事には二宮委員が推薦され、拍手をもって承認された。

3. 2023 年度活動計画案（資料 4）

資料に基づき、各担当者より 2023 年度の活動計画案について説明された。

- ・ケアガイドライン検討：2021 年度実施した「子どもと家族主体の在宅ケア研修会」の評価研究に関するデータ分析を進めて、2023 年度年次集会で報告する。
- ・小児在宅ケアコーディネーター研修会企画・運営：2023 年度の研修会を京都橘大学で開催する。研修生は対面での参加を原則とし、修了生はオンラインでの参加も可とする予定である。
- ・小児在宅ケア研究会年次集会企画・運営：第 18 回小児在宅ケア研究会年次集会を京都橘大学での現地開催またはオンライン参加のハイブリッド開催とする。
- ・その他：会報を作成し、会員への郵送を継続する。また、ホームページの随時更新を行っていく。

上記、2023 年度の活動計画案について、拍手をもって承認された。

4. 2023 年度予算案（資料 5-1 参照）

資料に基づき、会計の伊藤委員より 2023 年度予算（案）について説明がなされ承認された。

以上
(文責：伊藤)